

令和6年度 十勝岳火山砂防情報センターの利用について

令和6年度は、次の研修を予定しています。

※研修事業の目安 (一つの研修は24名を定員)

研修内容	場所	時間	内容
① 地域の成立ち と砂防施設	1 F シアター	30	北海道や美しい丘が形成された地域の成立ちと私たちの命(暮らし)を守る、いまの砂防施設の役割を視聴し火山防災を学ぶ
② 火山噴火の猛 威と生態	2 F 体験室	30	火山噴火に備えて、火山弾・火山礫の落下エリアや火砕流などの猛威を理解(自助・共助)と、山麓の動物(キツネ・ヒグマ等)などの生態を学ぶ
③ 岩石や鉱物の 観察	2 F 研修室	30	十勝岳や美瑛岳など過去に噴出した溶岩や丘を形成している軟石を観察し、その岩石を構成している鉱物を偏光顕微鏡などを用いて違いを学ぶ
④ 火山のしくみ 実験	2 F 研修室	30	小麦粉を水で溶いて粘度の異なる「小麦粉マグマ」をつくり、下部から絞り出すことで何層ものかたまりができて、火山が形成される経過を実験する
⑤ 火山の噴火実 験	2 F 研修室	30	水槽に火山模型を入れて、色のついた水溶液を火山模型にホースで注入し、噴火(噴煙や山肌を流下する火砕流)の経過を実験する
⑥ ダンボールベ ッド等組立	2 F ロビー	30	避難所で衣類や日用品等の収納ができて、ベッドの高さから寝起きも容易にできる現在のダンボールベッドの組立てと簡易トイレ(避難所や渋滞の車の中、レクリエーション)

研修の例

利用人数	対応	行程案
24名までのご利用	24名全員で研修	①に30分、②に30分、③に30分の合計90分
48名までのご利用	48名を2グループに分けて研修	Aグループは①→②→③、Bグループは②→③→①で合計90分
72名までのご利用	72名を3グループに分けて研修	Aグループは①→②→③、Bグループは②→③→①、Cグループは③→①→②で合計90分
72名以上は自由研修	一度に多くの受入れができないため	※昨年は1校が1時間程度の自由見学、1校が午前午後に分かれて研修